



校 訓
教育目標

「自立」「共生」「創造」
自ら学び人とつながりともに未来を創る

三とせの月 目

「西陵中学校便り」

第8号 令和7年10月31日

ホームページはこちらから⇒



「主体性」が人を成長させる

校長 駒 場 秀 剛

天狗山が白く色づき、冬の到来を感じる季節となりました。西陵中学校の生徒は、寒さに負けず毎日元気に登校しており、私も元気をもらっています。とは言え、小樽市内でもインフルエンザ流行の兆しが見え始め、一方で、クマの情報が毎日のように発信されるなど、生徒の安心・安全については学校としても腐心する毎日です。特にクマ対策においては、保護者の皆様にもご協力をいただいておりますが、学校としては安全第一の対応を行っていますので、ご理解いただき、今後ともご協力をお願いいたします。

10月25日（土）に稲穂小学校のハロウィンパレードが開催されました。今年は、稲穂小学校PTAから、パレードの引率を手伝ってくれる中学生ボランティアが募集され、12名の生徒がボランティアで参加しました。17に分かれた中の1グループを二人の中学生、あるいは小学校の保護者と中学生一人で引率していましたが、どのグループも相談して必ず前と後で小学生を挟むように引率していました。旗をもって先導する中学生の中には、ずっと後ろ向きで小学生を見ながら先導している生徒もいました。小学生に話しかけながら、しっかり打ち解けている生徒もいて、日常とは違う姿にたくましさを感じました。稲穂小学校PTAの皆さんからは、「成長した姿を見ることができて嬉しかったです」「大変助かりました」など、感謝やお褒めの言葉をいただきました。

ボランティア活動は、参加するかどうかも含めて強制されるものではありません。そこに大きな価値があります。「参加するかどうか」「自分の役割を果たすためにはどうすべきか」「小学生のためにもっとできることはないか」、**全てが思考と判断の連続であり、「主体性」が試される生きた学びの場**なのです。学校生活の中では、全ての判断を生徒にゆだねることはできません。ですから、このような機会に、積極的に参加しながら、自分がどんなことができるかを試してほしいと願っています。そして、そこでかけられた「ありがとう」の一言に、自分の行動の正しさを実感してほしいのです。**自分が頑張ったときかけられる一言は、生徒にとって、嬉しく、誇らしく思えるものであり、人としての成長を促すスパイス**になります。

西陵中学校では、学校で学んだことを社会の中で生かせるように、様々な機会を得て、地域と共に生徒の「主体性」を育てていきたいと考えています。これからも保護者、地域の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

昭和50年度卒業同窓会の皆様からデジタルカメラを寄贈いただきました。一連の盗撮の事件のこともあり、先生方が生徒の写真を撮るために、カメラを学校で用意しなければならないことを考え、職員用に寄贈していただきました。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

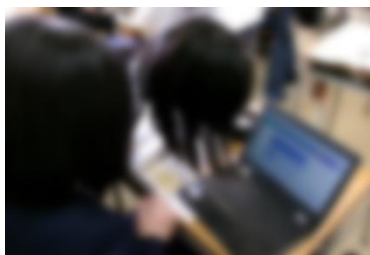
ピンクシャツデー

29日（水）昼休みに、生徒会が中心となって呼びかけを行い、全校生徒でピンク色のものを身に着けて「いじめ撲滅」を訴える「ピンクシャツデー」の活動に参加しました。全校生徒がハートの形で整列し、記念撮影をしました。



公開研究会を開催しました

28日（火）、本校の公開研究会を開催し、教諭による社会科の授業を3年1組で行いました。「コンビニエンスストアの経営者になってみよう」という課題のもと、様々な角度から考えました。生徒たちは立地条件の異なる3つの地域で、持続可能なコンビニエンスストアを出店するために、消費者と労働者、客層、取り扱う商品等様々な角度から考え、自らの意見を交流しながら学習を深めました。生徒の意見には「B市やC市は24時間営業だったり、A市と比べて売上高や時給、客数が高いけれど、競合する店があって、この店にしか無い強みを発掘できなければ埋もれてしまう可能性があります…」といった思考の深まりが感じられるものが多くありました。



ダンスの特別授業

21日（火）、24日（金）の2日間、Hizz Performance Style から小塚拓氏を講師に招き、1・2学年を対象に特別授業を行いました。生徒たちは、はじめは照れる様子も見せながらも、2日目の発表会では生き生きと踊り、最後のポーズもしっかりと決めて、練習の成果を発揮していました。講師の小塚さんからは「とてもよく頑張る生徒たちで、教えるこちらも楽しかったです。」というお言葉をいただきました。



【連絡】11月のスクールカウンセラー来校日

生徒の相談はもちろん、保護者も対象となっております。お気軽にご利用ください。生徒・保護者と一緒に相談を受けることもできます。相談の申し込みについては、担任もしくは学校（教頭 23-4204）までご連絡ください。

【11月の予定】

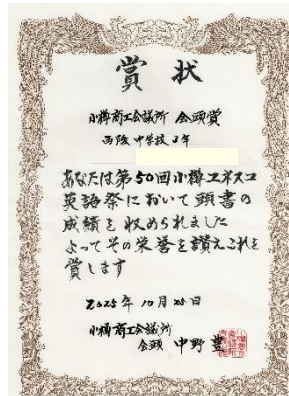
11/6（木）～15:30

20（木）～16:30



ユネスコ英語祭

25日（土）にマリンホールで開催された、第50回小樽ユネスコ英語祭で、3年2組さんのスピーチが、「商工会議所 会頭賞」に輝きました！



11月

各教科の授業予定

	1年生	2年生	3年生
国語	6 いにしえの心にふれる	6 いにしえの心を訪ねる	6 いにしえの心を受け継ぐ
社会	地理的分野 第2章 世界の諸地域	地理的分野 第3章 日本の諸地域	公民的分野 第3章 現代の民主政治と社会 第4章 私たちの暮らしと経済
数学	4章 比例と反比例 5章 平面図形	4章 平行と合同	5章 相似な図形 6章 円
理科	身のまわりの物質 4章 物質の姿と状態変化 身のまわりの現象 1章 光の世界 2章 音の世界	天気とその変化 2章 雲のでき方と前線 3章 大気の動きと日本の天気 電気の世界 1章 静電気と電流	運動とエネルギー 3章 エネルギーと仕事 地球と宇宙 プロローグ 1章 地球の運動と天体の動き
音楽	魔王	交響曲第5番ハ短調	Let's Create・ボレロ
美術	・美術館を楽しもう	・季節感のある暮らし ・「最後の晚餐」を鑑賞しよう	・今の自分、これからの自分
保体	〔実技〕 ・柔道 ・バレー 〔保健〕 ・心身の発達と心の健康	〔実技〕 ・柔道 ・器械運動 〔保健〕 ・障害の防止	〔実技〕 ・器械運動 ・バレー 〔保健〕 ・健康と環境
技家	<技術> 製図のルールとかき方 <家庭> 日常食の調理と地域の食文化	<技術> エネルギー変換の技術 <家庭> 被服製作「ペンケース」	<技術> 計測・制御プログラミング～センサを利用するプログラム作成 <家庭> 幼児のおもちゃ作り実習
英語	Pro. 6 The Way to School PU. 3 道案内をしよう① PU. 4 店内放送を聞こう WW. 4 順番・日付の言い方 Pro. 7 Reserch on Australia	Pro. 5 Work Experience Pro. 6 High-Tech Naturecccccc Power-Up④ メールで近況報告をしよう	Pro. 5 The Story of Chocolate Power-Up② ポスターから情報を読み取ろう Steps④ ディスカッションで使う表現をおさえよう Pro. 6 The Great Pacific Garbage Patch
道徳	礼儀 家族愛、家庭生活の充実 我が国の伝統と文化の尊重 向上心、個性の伸長	礼儀 家族愛、家庭生活の充実 我が国の伝統と文化の尊重 向上心、個性の伸長	礼儀 家族愛、家庭生活の充実 我が国の伝統と文化の尊重 向上心、個性の伸長